

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和7年6月17日
長崎市立畛刈小学校
学校だより NO. 44
校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～生活集会～

学校生活の振り返りと地域での過ごし方について振り返る集会を行いました。



畛刈小学校で取り組んでいる「あぜかりだいすき」です。どれもみんな大変良く頑張っていると思いますが、この梅雨の時期に落ち着かないこともあり、廊下歩行が少し課題となっています。



静かに集会に臨む態度は、とても良くなってきています。さすが、あぜかりっ子です。



次に、登下校や地域での過ごし方について、話をしました。

- 登下校中に、歩道と車道の間にある縁石に乗って歩いたり、車道側に下りたいして危険な行為をしている子供たちがいます。
- 京泊公園にごみを捨てて帰る人がいます。
- 何も買わないのに、お店に入っている人がいます。
- 用がないのに、お店のドアを開けていたずらをする人がいます。
- おうちの人がないのに、家に上がり込んでいる人がいます。

すべて「命にかかわること」や「迷惑になること」です。

お店には、防犯カメラを設置しているところがあります。場所によっては、「万引きや不法侵入」で「すぐに警察に通報される場合」がありますので、子供たちに罪を作らせないためにも、十分話をしていく必要があります。



学校でも十分に子供たちに話をしていますが、ぜひご家庭でも「命にかかわる行為」や「人の迷惑になる行為」について話をしていただきたいと思います。

地域・家庭・学校が同じ方向を向き、ともに手を携えながら子供たちの成長を見守ってまいりましょう。ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。